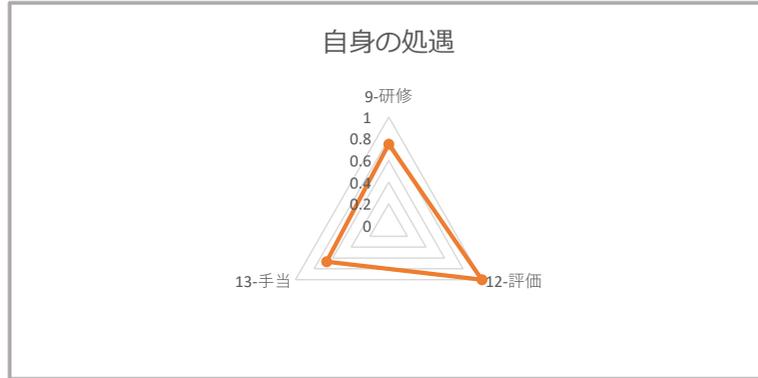


2020年度 職員満足度調査
～グループホーム～



▶自身の処遇に関する満足度

問	9-研修	12-評価	13-手当
回答	75%	100%	67%

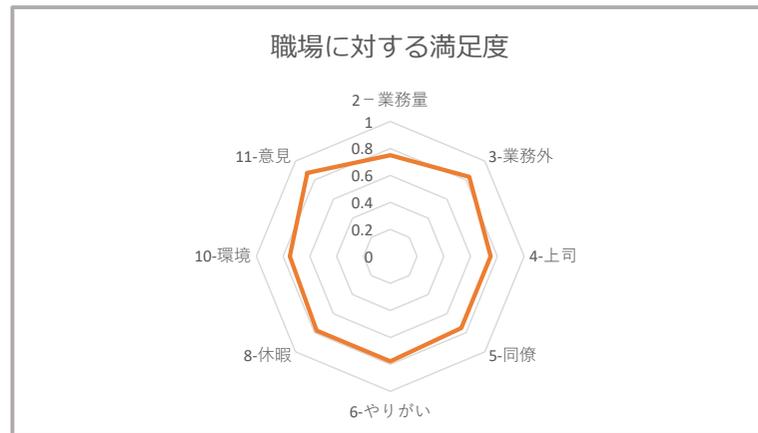


考察

- 評価について、満足度の内訳は『満足している』が37.5%、『概ね満足している』が62.5%であるが、『評価がない』といったコメントもあった。
- 手当等については、N勤務の交通費についてコメントがあり、不満の要因となっている。

▶職場（グループホーム）に対する満足度

問	2-業務量	3-業務外	4-上司	5-同僚	6-やりがい	8-休暇	10-環境	11-意見
回答	75%	83%	75%	75%	78%	78%	44%	88%

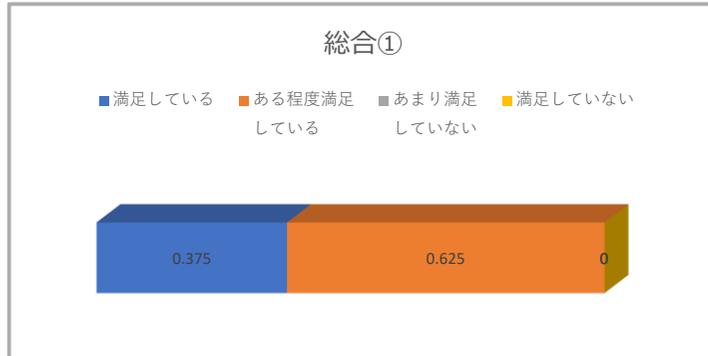


考察

- 業務量に関して、75%が満足・概ね満足と答えているが、25%はあまり満足していないと答えており、問14では仕事量がストレスとなることをあげている職員がいる。
- 上司との関係では、75%が満足・概ね満足と答えているが、12.5%が満足指定していないことたえている。
- 上司および同僚との関係では共に75%が満足・概ね満足と答えているが、意見の言いやすさに関しては88%が満足・概ね満足と答えている。
- 環境について、55.5%があまり満足していない、満足していないと答えており理由には、職員と利用者の空間分けがされていないことが挙げられている。

▶今の職場に満足しているか

問	満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない
回答	38%	63%	0%	0%

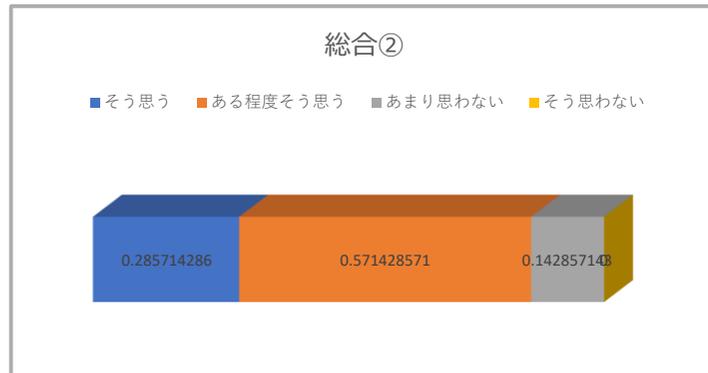


考察

- 全職員が満足している・概ね満足していると答えている。

▶今の職場ですっと働きたいか

問	そう思う	ある程度そう思う	あまり思わない	そう思わない
回答	28.6%	57.1%	14.3%	0.0%



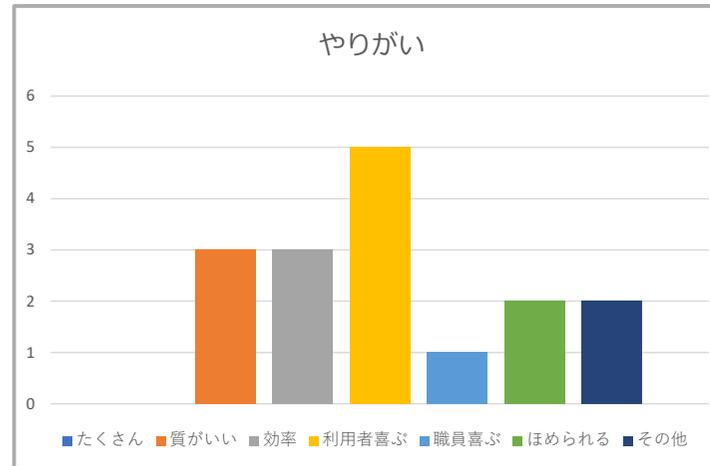
考察

- 職場に対する満足度は高いが、継続した就業を希望していない人もいる。

▶ やりがいを感じる場面

- たくさん仕事をこなせた時
- 質の高い仕事ができた時
- 効率よく仕事ができた時
- 利用者に喜ばれた時
- 他の職員に喜ばれた時
- 上司や先輩に褒められた時
- その他

- 利用者支援をし、できなかったことが出来るようになった時
- 定時で仕事が終わる時



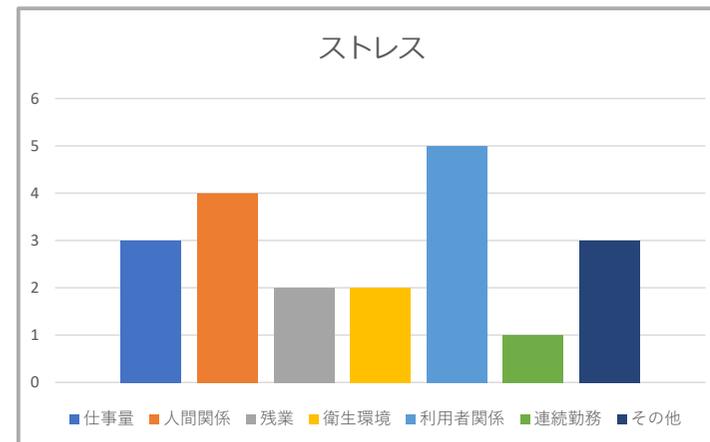
考察

- 利用者に喜ばれる仕事や、質の高い仕事ができた時にやりがいを感じる職員が多い。
- 効率よく仕事ができたときにやりがいを感じる職員も多い

▶ ストレスを感じる時

- 仕事量が多い
- 人間関係
- 残業が多い
- 衛生環境
- 利用者との関係
- 連続勤務
- その他

- 利用者の保護者との関係
- 家族対応
- 入浴支援の曜日を固定できないこと
- 調理中の排泄介助
- 食事づくり、排泄、入浴支援で勤務時間は終わってしまい、草取りや片付けなどの時間がとれない



考察

- 利用者との関係性や、人間関係にストレスを感じる職員が多い。
- 人間関係では、上司・同僚との関係性について25%が満足できていないとの回答しており、意見のやすさでは88%が満足していることから、業務以外での人間関係が影響していると考えられる。

グループホーム ES(職員満足度調査) のまとめと次年度に向けて



▶まとめ

職員が少人数のため満足している割合が数字上の割合は低くでていますが、概ね職場環境、職務内容ともに満足している傾向にありました。一方では職場環境での不満も散見しているため、次年度に向けての課題の抽出ができました。

▶強みを活かした2021年度の取組み

2020年度ES結果では1、今の職場に満足していますか?の問いに【満足している】【ある程度満足している】と答えた職員が100%だった。満足とを感じる要因は人により様々ですが、現状の満足している状態を維持していくためにGHで取り組んでいる職場改善(個人での聞き取りや会議内でのヒアリング等)をより活発に実施します。

▶2021年度に改善に向けて取り組むこと

10、職員が使用する施設の設備など環境に満足していますか?の問いに【あまり満足していない】【満足していない】と答えた職員が55.5%だった。2021年度の予算で改善・改修できるもの、予算がかからないものについては随時改善を実施します。また、GHでは職員が少数で1人あたりが持つ割合が多いため、個々の意見をボトムアップしやすい関係性・職場環境づくりに取り組みます。